

小 型 空 調 契 約

(選択約款)

平成29年4月1日実施

佐賀ガス株式会社

目 次	頁
1 目的	1
2 この選択約款の変更	1
3 用語の定義	1
4 適用条件	2
5 契約の締結	2
6 使用量の算定	2
7 料金	2
8 単位料金の調整	3
9 その他	3
付 則	
実施の期日	3
別表1 料金及び消費税等相当額の算定方法	4
別表2 料金表1 (小型空調契約1種)	5
料金表2 (小型空調契約2種)	5
料金表3 (小型空調契約3種)	6

1 目的

この選択約款は、負荷調整を推進しつつ当社の製造供給設備の効率的利用を図り、もって合理的・経済的なガス需給の確立に資することを目的とします。

2 この選択約款の変更

- (1) 当社は、この選択約款を変更することがあります。この場合には、お客さまとのガス料金その他の供給条件は、変更後の選択約款によるものとし、(3) 及び (4) のとおり、変更された契約条件の説明、書面交付等を行います。
- (2) お客さまは、(1) に定めるこの選択約款の変更に関する異議がある場合は、この選択約款による契約を解約することができます。
- (3) この選択約款の変更に伴い、供給条件の説明、契約締結前の書面交付及び契約締結後の書面交付を、以下のとおり行うことについてあらかじめ承諾していただきます。ただし、(4) に定める場合を除きます。
 - ① 供給条件の説明および契約変更前の書面交付を行う場合は、書面の交付、インターネット上での開示または電子メールの送信その他当社が適当と判断した方法（以下「当社が適当と判断した方法」といいます。）により行い、説明及び記載を要する事項のうち当該変更をしようとする事項のみを説明し、記載します。
 - ② 契約変更後の書面交付を行う場合は、当社が適当と判断した方法により行い、当社の名称及び住所、契約年月日、当該変更をした次項並びに供給地点特定番号（供給先番号）を記載します。
- (4) この選択約款の変更が、法令の制定または改廃に伴い当然必要とされる形式的な変更、ガス工事に関する費用負担以外の条件の変更等、その他のガス小売供給に係る条件の実質的な変更を伴わない場合には、供給条件の説明及び契約変更前の書面交付については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項の概要のみを書面を交付することなく説明すること及び契約変更後の書面交付をしないことについて、あらかじめ承諾していただきます。

3 用語の定義

- (1) 「小型空調機器」とは、エネルギー源としてガスを使用する空調用熱源機のうち、ガスエンジンヒートポンプ方式の機器および冷凍能力175.8キロワット（50US. RT）以下のガス吸収式の機器をいいます。
- (2) 「その他期」とは、4月使用分（3月検針日の翌日から4月検針日まで）から11月使用分（10月検針日の翌日から11月検針日まで）までの8ヶ月間をいい、「冬期」とは、12月使用分（11月検針日の翌日から12月検針日まで）から3月使用分（2月検針日の翌日から3月検針日まで）までの4ヶ月間をいいます。
- (3) 「消費税等相当額」とは、消費税法の規定により課せられる消費税および地方税法の規定により課せられる地方消費税を加算した金額をいいます。この場合、その計算の結果、1円未満の端数が生じた場合には、その端数の金額を切り捨てます。
- (4) 「消費税率」とは、消費税法の規定に基づく税率に地方税法の規定に基づく税率を加えた値をいいます。なお、この選択約款については8パーセントといたします。
- (5) 「単位料金」とは、8に定める基準単位料金または調整単位料金をいいます。

4 適用条件

小型空調機器を使用し、小型空調機器のガスの使用量を計量する専用のガスメーターを設置することができる場合で、お客さまがこの選択約款の適用を希望される場合に申し込みいただけます。

5 契約の締結

- (1) お客さまは、適用する料金その他の供給条件を定めた小型空調契約1種、小型空調契約2種、小型空調契約3種のいずれかを選択し、契約をしていただきます。
- (2) 契約期間は次のとおりとします。
 - ① 新たにガスの使用を開始した場合は、料金の適用開始の日から同日が属する月の翌月を起算月として12ヶ月目の月の検針日までとします。
 - ② 契約種別を変更した場合は、変更後の契約の契約期間は、契約種別の変更の日の翌日から、その変更の日の属する月の翌月を起算月として12ヶ月目の月の検針日までとします。
 - ③ 契約期間満了時まで解約または契約種別の変更の申し込みがない場合は、契約は、契約期間満了日の翌日からその満了日の属する月の翌月を起算月として12ヶ月目の月の検針日まで同一条件で継続するものとし、以降も同様とします。
- (3) 当社は、この契約の契約期間満了前に解約またはガス小売供給約款による契約への変更をされたお客さまが、再度同一需要場所でこの契約の申し込みをされる場合、その適用開始の希望日が過去の契約の解約の日、またはガス小売供給約款による契約への変更の日から1年に満たない場合には、その申し込みを承諾できないことがあります。ただし、解約またはガス小売供給約款による契約への変更が、設備の変更または建物の改築等のための一時不使用による場合は、この限りではありません。
- (4) 当社は、お客さまがこの契約の契約期間満了前にこの選択約款に定める他の契約種別または他の選択約款への変更を申し込みされた場合には、その申し込みを承諾できないことがあります。ただし、他の契約種別または他の選択約款への変更が、設備の変更または建物の改築等のための一時不使用による場合は、この限りではありません。

6 使用量の算定

各月使用分の使用量は、前月の検針日および当該月の検針日におけるガスメーターの読みにより算定します。ただし、当該月の検針日以降、当該月内に解約を行った場合には、当該月の検針日および解約を行った日のガスメーターの読みにより算定します。

7 料金

- (1) 当社は、料金の支払いが支払義務発生の日の翌日から起算して30日以内にお支払いいただきます。なお、支払義務発生日の翌日から起算して30日目（以下「支払期限日」といいます。）が休日の場合には、その直後の休日でない日を支払期限日といたします。
- (2) 当社は、小型空調契約1種には別表2の料金表1（料金表の基本料金、基準単位数または8の規定により調整単位数を算定した場合は、その調整単位数を用います。）を、小型空調契約2種には別表2の料金表2（料金表の基本料金、基準単位数または8の規定により調整単位数を算定した場合は、その調整単位数を用います。）を、小型空調契約3種には別表2の料金表3（料金表の基本料金、基準単位数または8の規定により調整単位数を算定した場合は、その調整単位数を用います。）を適用して、料金を算定します。

8 単位料金の調整

(1) 当社は、毎月、平均原料価格が基準平均原料価格を上回り又は下回る場合は、次の算式により別表2の料金表の基準単位料金に対応する調整単位料金を算定いたします。この場合において、小数点第3位以下の端数が生じたときは、これを切り捨てます。

- ① 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき
調整単位料金（1立方メートル当たり）
＝基準単位料金＋0.081円×原料価格変動額／100円×（1＋消費税率）
- ② 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき
調整単位料金（1立方メートル当たり）
＝基準単位料金－0.081円×原料価格変動額／100円×（1＋消費税率）

(2) (1)の基準平均原料価格、平均原料価格及び原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

- ① 基準平均原料価格（トン当たり）
56,330円
- ② 平均原料価格（トン当たり）
別表1の(3)に定められた各3ヶ月間における貿易統計の数量及び価額から算定したトン当たりLNG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。）及びトン当たりLPG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。）をもとに次の算式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。

(算式)

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} \\ &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9423 \\ &\quad + \text{トン当たりLPG平均価格} \times 0.0634 \end{aligned}$$

(備考)

トン当たりLNG平均価格及びトン当たりLPG平均価格は、当社に掲示いたします。

③ 原料価格変動額

次の算式で算定し、算定結果の100円未満の端数を切り捨てた100円単位の金額といたします。

(算式)

- ア 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき
原料価格変動額＝平均原料価格－基準平均原料価格
- イ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき
原料価格変動額＝基準平均原料価格－平均原料価格

9 その他

その他の事項については、ガス小売供給約款を適用します。

付 則

実施の期日

本選択約款は、平成29年4月1日から実施いたします。

別表 1

料金及び消費税等相当額の算定方法

- (1) 料金は、基本料金に従量料金を加えたものとします。
- (2) 従量料金は、基準単位料金または8の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金に使用量を乗じて得た額とします。
- (3) 料金に含まれる消費税等相当額は次の算式により算定いたします。(小数点以下の端数切り捨て)

$$\text{料金に含まれる消費税等相当額} = \text{料金} \times \text{消費税率} \div (1 + \text{消費税率})$$

- (4) 調整単位料金の適用基準は、次のとおりとします。
 - ① 料金算定期間の末日が1月1日から1月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年8月から10月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ② 料金算定期間の末日が2月1日から2月28日(うるう年は2月29日)に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年9月から11月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ③ 料金算定期間の末日が3月1日から3月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年10月から12月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ④ 料金算定期間の末日が4月1日から4月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年11月から当年1月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑤ 料金算定期間の末日が5月1日から5月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年12月から当年2月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑥ 料金算定期間の末日が6月1日から6月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年1月から3月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑦ 料金算定期間の末日が7月1日から7月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年2月から4月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑧ 料金算定期間の末日が8月1日から8月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年3月から5月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑨ 料金算定期間の末日が9月1日から9月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年4月から6月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑩ 料金算定期間の末日が10月1日から10月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年5月から7月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

- ⑪ 料金算定期間の末日が11月1日から11月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年6月から8月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑫ 料金算定期間の末日が12月1日から12月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年7月から9月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (5) 冬期基準単位料金は、料金算定期間の末日が冬期に属する料金に適用し、その他期基準単位料金は、料金算定期間の末日がその他期に属する料金に適用します。

別表2

料金表1 (小型空調契約1種) (消費税等相当額を含みます)

(1) 基本料金

1ヶ月およびガスメーター1個につき	1,944.00円
-------------------	-----------

(2) 基準単位料金

冬期基準単位料金	1立方メートルにつき	145.98円
その他期基準単位料金	1立方メートルにつき	123.87円

(3) 調整単位料金

(2)の各基準単位料金をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金とします。

料金表2 (小型空調契約2種) (消費税等相当額を含みます)

(1) 基本料金

1ヶ月およびガスメーター1個につき	1,188.00円
-------------------	-----------

(2) 基準単位料金

冬期基準単位料金	1立方メートルにつき	147.78円
その他期基準単位料金	1立方メートルにつき	127.56円

(3) 調整単位料金

(2)の各基準単位料金をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金とします。

料金表3 (小型空調契約3種) (消費税等相当額を含みます)

(1) 基本料金

1ヶ月およびガスメーター1個につき	756.00円
-------------------	---------

(2) 基準単位料金

冬期基準単位料金	1立方メートルにつき	149.83円
その他期基準単位料金	1立方メートルにつき	133.42円

(3) 調整単位料金

(2)の各基準単位料金をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金とします。